

すこやかライフ

成人保健課(〒564・0072出口町19・2保健センター内☎6339・1212☎6339・7075)
 保健医療総務室(〒564・0072出口町19・3保健所内☎6339・2225☎6339・2058)
 地域保健課(〒564・0072出口町19・3保健所内☎6339・2227☎6339・2058)
 国民健康保険課(☎050・1807・2183☎6368・7347)
 口腔ケアセンター(〒565・0862津雲台1・2・1☎6155・8020☎6873・3030)



保健所のホームページ



成人保健課のホームページ

各種健(検)診

加入している公的医療保険の種類に関係なく受診可。65歳以上は無料。64歳以下で吹田市国民健康保険の加入者は国民健康保険課へ、市民税非課税・生活保護世帯は検診の2週間前までに成人保健課へ申請すれば、いずれも無料。☑成人保健課。
 ※受診の1年の区切りは、健診は4月～3月、検診は1月～12月です。

| 健診 | 30歳代健診 | | 費用 |
|--------|---------------------------------|--|-------|
| | 項目 | 内容 | |
| 個別検診※1 | 成人歯科健診 | 口腔内検査、歯面清掃など。30～74歳。障がいのある15～74歳の人は通年受診可。 | 無料 |
| | 胃がん検診※2 | 胃内視鏡検査※3。50歳以上で今年偶数年齢になる人。 | 2000円 |
| | 大腸がん検診 | 便潜血反応検査。40歳以上。 | 300円 |
| | 肺がん検診※4 | X線検査。40歳以上。問診の結果、必要な人のみ喀痰検査。50歳以上。別途500円。 | 400円 |
| | 子宮がん検診 | 頸部細胞診。20歳以上の女性で、今年偶数年齢になる人。問診の結果、必要な人のみ体部細胞診。別途500円。 | 500円 |
| | 乳がん検診 | マンモグラフィと視触診。40歳以上の女性で、今年偶数年齢になる人。 | 1000円 |
| | 前立腺がん検診 | 血液検査。50歳以上の男性。 | 700円 |
| | 結核検診※4 | X線検査。65歳以上。 | 無料 |
| | B・C型肝炎検診 | 血液検査。20歳以上で、B・C型肝炎ウイルス検査を受けたことがない人。 | 1000円 |
| | 骨粗しょう症検診 | 骨量測定。20～70歳で年齢の下1桁目の数字が今年0から5になる人。 | 500円 |
| 聴力検診 | 6周波の聴力検査。今年50・55・60・65・70歳になる人。 | 500円 | |

誕生月かその翌月の受診を推奨。☑☑直接、協力医療機関へ。
 協力医療機関は市報4月号別冊と成人保健課のホームページに掲載しています。

| 集団検診※1 | 胃がん検診※2 | | 時間 | 備考 |
|--------|---------|----------------------------------|--------------------------------------|--|
| | 項目 | 内容 | | |
| ※1 | 大腸がん検診 | 便潜血反応検査。40歳以上。300円。 | ☑(1)7月8日(出)、(2)7月20日(休) 午前9時～11時40分。 | 誕生月にかかわらず受診可。☑保健センター。☑(1)6月23日(金)、(2)7月6日(木)までに☑か、検診名、住所、名前、生年月日、電話番号を郵送かファックスで成人保健課へ。多数の場合は日程を振り替えることがあります。 |
| | 肺がん検診※4 | X線検査。40歳以上。400円。喀痰検査は実施していません。※5 | | |

- ※1 問診の状況により、市の検診として受診できない場合があります。
- ※2 個別検診か集団検診のどちらかを選んで受診してください。
- ※3 のど、鼻腔への局所麻酔以外の痛み止めや、鎮静薬は使用できません。また、抗血栓薬を服用している人は受診できません。
- ※4 65歳以上の人はいずれかを選んで受診してください。また、血痰のある人は検診の対象外です。速やかに医療機関を受診してください。
- ※5 50歳以上で、喫煙指数(1日の平均喫煙本数×喫煙継続年数)が600以上の人は、喀痰検査の対象となります。市内の協力医療機関で実施する肺がん検診を受診してください。



☑はこちら

その他の検査・健診

HIV・感染症検査

6月1日(木)～7日(水)はHIV検査普及週間です。自分と大切な人を守るため、HIV、クラミジア、梅毒の検査を受けてみませんか。匿名。診断書は発行しません。☑時月2回金曜日午前9時30分～11時45分。1人15分。結果説明は原則1週間後。☑保健所。☑各先着9人。☑電話で地域保健課へ。

国民健康診査(特定健診)

身体測定、尿検査、血液検査など。対象者には、誕生月の前月末日以降の加入者は国民健康保険課へ問い合わせてください。特定健診の代わりに人間ドックを受診した人には受診費用の一部助成制度があります。詳しくは9ページへ。☑40～74歳の吹田市国民健康保険加入者。国保以外の保険の加入者は、加入している健康保険の保険者へ問い合わせてください。☑国民健康保険課。

在宅要介護者・児訪問歯科健診

年1回、自宅で歯科健康診査を行います。☑要介護者・児で通院ができない人。☑電話かファックスで吹田市歯科医師会(☎6338

9・6881☎6389・3387へ。☑成人保健課。

相談

面談は予約制。☑月～金曜日。祝・休日、年末年始は除く。
健康相談 健康、食事、禁煙、生活習慣病の予防など。☑保健センター、同センター南千里分館。☑成人保健課。
こころの健康相談 統合失調症や気分障がい、アルコールや薬物、ギャンブルなどの依存症など。☑保健所。☑地域保健課。
医療相談 医療機関に関する相談や苦情などに応じます。☑保健所。☑保健医療総務室。

くらしの情報

口腔ケアセンターの催し

障がい者(児)のお口のケアとリハビリテーション。歯科医師による口腔の健康度チェックと口腔ケア指導。☑7月23日(日)午前10時～正午。☑会場へ来所できる障がい者(児)。難病や脳梗塞後遺症がある人も可。☑先着10人。☑6月1日(木)から基本事項と年齢を電話かファックスで同センターへ。



貧血について

血液の中には、赤血球・白血球・血小板の三つの血球が存在し、そのうち、赤血球が減少した状態が貧血です。赤血球の中に含まれるヘモグロビンが、酸素と二酸化炭素を運搬しています。赤血球の寿命は約120日ですが、寿命によって失われる分に相当する数の赤血球が体内で絶えず産生されているため、ほぼ一定に保たれています。このバランスが崩れると貧血になります。貧血の評価はヘモグロビン濃度で行い、基準値は成人男性で13g/dl、女性で12g/dlです。貧血の症状は、息切れ・動悸・倦怠感が多く、顔色が悪くなったり、めまい・立ちくらみを感じたり、朝起きにくかったり、首や肩が凝ったりすることもあります。

貧血で最も頻度が高いのは、約7割を占める鉄欠乏性貧血で、極端なダイエットでも起こるので注意が必要です。また、胃十二指腸潰瘍や胃・大腸がんなどによる消化管出血、子宮筋腫や子宮内膜症などによる過多月経によっても起こります。

その他、ビタミンB12や葉酸などの微量金属の不足による貧血、赤血球が体内で壊れて起こる溶血性貧血、白血病など血液悪性腫瘍に伴う貧血など、さまざま原因で貧血は起こります。診察をしていると、時にはびっくりするようなひどい貧血で受診される人もいますが、意外に症状が強くはない場合もあります。定期的に健診を受け、貧血を指摘されたり、貧血症状を感じたりしたときには、必ず医療機関に行きましょう。

貧血はありきたりな病気(病態)ですが、放置すると致命的になることもあり、また大変な病気が隠れているかもしれませぬ。治療法は原因によって異なります。かかりつけ医に相談する習慣をつけましょう。

吹田市医師会 富永 信彦